

## ☆保育園☆

### ■入園条件

6か月から就学前までの、保護者の方が共働きなどで、「家庭で保育できない」お子さんが入園対象児です。また、満3歳のお子さんにつきましては、就労に関係なく入園することができます。

### ■開設期間

通年(日曜・祝日、年末年始などを除く1年間)

### ■保育時間

○7時30分～16時30分・18時30分  
※7時～7時30分、18時30分～19時までの保育については、個別の対応になりますので、ご相談ください。

### ■保育料 別表のとおりです

■一時預かり制度(延長保育・一時預かり)  
保護者が、入院・出産などの都合で、一時的に(原則6日以内)ご家庭で保育ができない場合に限り、保育園で保育を受けることができます。

### ■入園申込み

1月20日(火)まで。募集定員90人

## 保育園

# 入園児を募集

## 幼稚園

### ■保育園・幼稚園保育料など <別表>

	保育園	幼稚園
入園料	なし	1万1,000円
保育料	町民税課税額に応じて区分	月額9,020円
預かり保育料		町民税課税額に応じて区分
延長保育料	3歳以上児 月額3,000円 3歳未満児 月額6,000円	

※2人目、3人目のお子さんの保育料減免制度も継続。  
※延長保育=特別な事情によって保育時間を延長することができます



## ☆幼稚園☆

### ■対象者

町内にお住まいの平成21年4月2日から平成23年4月1日までに生まれた幼児

### ■教育時間

○通常7時30分～13時  
(土曜日は休業日となります)

○預かり保育(一時預かり制度に変わります)  
・通常 13時～16時30分・18時30分  
・土曜日、夏季、秋季、冬季、春季休業日など  
7時30分～16時30分・18時30分  
※7時～7時30分、18時30分～19時までの保育については、個別の対応になりますので、ご相談ください。

### ■入園手続き 1月20日(火)まで

### ■保育料 別表のとおりです

※平成27年4月に「子ども子育て支援新制度」がスタートします。本町は、この制度のもとで、施設などの利用を希望する保護者の方に、年齢や保育の必要性など三つの区分による認定(支給認定)を受けていただきます。この支給認定により保育時間が異なります。新しい制度や認定の詳細などにつきましては、折り込みチラシをご覧ください。また、入園申込書配布時、申込書受付時にもご説明します。入園申込用紙、支給認定申請書は、幼稚園・保育園、子育て支援センター、役場教育委員会管理課にあります。

■問合せ 訓子府幼稚園(☎47-2622)・くねっぷ保育園(☎47-2367)



## 地域とともに歩む訓高

シリーズNo. 5

校訓・清流拓心=「清流」には訓子府の町を脈々と流れる常呂川のように、多くの触れ合いの中で、清く強く、心の正しい人になること、「拓心」には恵まれた自然の中に、自らの心を耕し、各自の道を切り開き、はばたいていく願いが込められています

# 地域とともに 訓子府高校の未来

### ■PTAなど中学校と高校の連携■

関係機関の情報の共有と連携を目的に本年度、高校とPTA役員、中学校、教育委員会で構成する「訓子府高等学校連携支援協議会」を設立しました。

訓高PTAの皆さんは、生徒数の減少とともに学校活動を支える保護者の力が不足していくことに危機感を持っており、地域で連携して生徒確保に努めていきたいとの強い思いが感じられました。

この会議の中で出された意見で、訓子府中学校保護者による高校訪問については、10月に初めて実施しました。また、学校給食の提供についても多くの要望があったことから、平成27年4月から希望する生徒に給食を提供することにしています。

### ■おわりに■

訓子府高校を取り巻く状況を知っていただくために、5回シリーズで紹介しました。

第1回では、道立への移管など訓子府高校の歴史と少子化の進行、2回目では町をあげての支援と在校生の声、3回目と4回目で訓子府高校として魅力ある高校づくりへの取り組みと卒業生や受験生の声、そして今回、保護者の声を連載しました。

約70年の歴史の中で多くの名士を輩出し、現在においても地域経済や文化の担い手であり続けている訓子府高校が、未来に向かって限りなく発展することを期待して、町をあげてさまざまな形で連携し、支援していきたいと考えています。



## 訓子府高校PTA 伊藤 徳幸会長のお話

訓子府高校PTAの仲間は、それぞれが協力してマラソン大会や学校祭など学校行事に精力的に活動をしています。しかしながら、近年、生徒数が減少傾向にあり、それに伴い、少しずつ保護者の力が弱まっていくのではないかと心配しています。

こういう状況の中、訓子府高校を応援していただいている組織・団体そして多くの地域の皆様からは力をいただいております。心から感謝しています。

次年度は、PTAと生徒が連携して町のお祭りなどで訓高を知ってもらおうPR活動を行ってきたいと考えています。